

京都府医師会「府民公開講座」

覚悟 生 百まで

進む長寿化、
家族変化の時代の生き方・備え方

人生100年と言われるようになり、多くの高齢者が「ピンピンコロリ」を目指すのが、その願いが叶うのは少数の幸運な人。70代までは元気でも、80代、90代は、老いの坂を「ヨロヨロ」と生き、「ドタリ」と倒れ、誰かの世話になって生き続ける「ピンピン・ヨロヨロ・ドタリ」の高齢期が現実的だ。しかし多くの高齢者が、「終活はバッチリ」「子どもの世話にはならない」と言いつつも、ドタリ後を「成りゆき任せ」で迎え、結局は「子どもに丸投げ」になってしまうのは、なぜなのか。不安を先送りにせざるをえない制度的問題とは？

今回ご講演頂く家族社会学者 春日キスヨさんが、90～100歳間近の元気長寿者、70～80代の高齢者、また介護や世話を担う家族に聞き取りを重ね、元気なうちにどのように「身じまい」の支度をすべきなのか、をご講演頂きます。

開催日

令和2年 1月26日(日)

13:30~15:30

会場

京都府医師会館3階 310会議室

対象

京都府にお住まいの方

募集数

300名

(先着順)

入場無料
申込不要

【主催】一般社団法人 京都府医師会 〒604-8585 京都市中京区西ノ京東桐尾町 6
【問合せ】株式会社 ビードリーム (担当：児玉/千葉) TEL.075-256-2405

講師プロフィール



家族社会学者
春日 キスヨ 先生

専門は家族問題、介護問題を対象とする臨床社会学。

現在、高齢社会をよくする女性の会・広島代表。京都精華大学など勤務後、2012年まで松山大学大学院人文学部教授。

著書として、シングル子介護、夫介護など現代社会が抱える家族介護の危機状況を分析した『変わる家族と介護』（講談社現代新書）。山川菊栄賞受賞『介護とジェンダー』（家族社）。『介護問題の社会学』（岩波書店）。鶴見俊輔・徳永進・浜田晋共著『いま家族とは』（岩波書店）。『家族の条件』（岩波書店）等。近著として『百まで生きる覚悟』（光文社新書）。

京都府医師会館 3階 310会議室

〒604-8585 京都市中京区西ノ京東柵尾町6

JR「二条」駅東ロータリー南隣

※京都市急病診療所利用者も当会館の駐車場を使用されます。
お車はご遠慮いただき、公共交通機関をご利用ください。

<バスをご利用の方>

京都市バス、JRバス「二条駅前」下車すぐ

<電車をご利用の方>

JR「二条駅」および地下鉄東西線「二条駅」下車
阪急「大宮駅」、嵐電「四条大宮駅」下車徒歩約12分

自転車でお越しの場合京都府医師会には、
一般向けの駐輪場はございません。
近隣の駐輪場（有料）をご利用ください。

